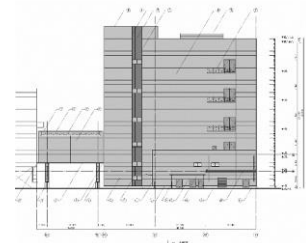


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プライムテリ株式会社野菜工場	階数	地上6F
建設地	相模原市南区当麻2575-1	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	135 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年9月 予定	評価の実施日	2017年8月1日
敷地面積	5,933 m ²	作成者	株式会社カミムラ建築研究室
建築面積	1,728 m ²	確認日	2017年8月1日
延床面積	7,872 m ²	確認者	株式会社カミムラ建築研究室



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合 相模原市に計画された野菜工場の増築である。建築外皮の断熱性能を高めるとともに高効率な設備機器を採用し、運用上の効率的なエネルギー利用に配慮している。		その他
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー ・高効率な設備機器を導入し、エネルギーの効率的利用に配慮する。	LR2 資源・マテリアル ・LGS工法、OAフロアを採用し、部材の再利用可能性向上に取り組んでいる。	LR3 敷地外環境 ・屋外広告照明は設置せず、周囲への光害の抑制に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される